

科目	総合ことば演習Ⅲ⑥ 留学生	担当	伊藤 春子	履修学年	2年
時間数	90分×時限×16回(週1回)	履修区分	必修	単位数	1単位

【授業目標・到達目標】

本授業は、「総合ことば演習Ⅲ」(一般クラス)同様、「テキストを読み取り、要旨をまとめる。自分の考えを的確にまとめ、話す。論理的に考える。」これらのことばの運用能力を総合的に高めることを目標としている。

前年度の「総合ことば演習Ⅰ、Ⅱ」を踏まえ、今期は、論理的な日本語の文章(専門書、論文)などを読むためのより高度な読解力の向上を中心目標に置く。授業では、中上級レベルの論理的な構造の様々な文章を読み、論理的な文章の読解能力だけでなく、論理的な文章の作成能力の向上を目指す。

【履修注意】

留学生必修科目につき、日本人学生は履修不可。

受講生は、毎回辞書を必ず持参すること。

また、課題や宿題は提出期限までに提出すること。

【評価方法】

クイズ・課題(30%)、中間まとめ(35%)、期末試験(35%)を総合して評価する。

【試験について】

筆記試験を実施する。

再試験対象者の条件: 欠席回数が4回未満で、総合評価が40点以上60点未満の学生

【予習・復習】

必ず予習をしてから授業に出席すること。また、クイズ(読解、語彙、文法など)に向け、復習すること。

・予習: わからない言葉がないか確認する。わからない言葉を辞書で調べて、意味を理解する。

・復習: タスクシート(課題)をする。また、新しい語彙と漢字(読み、書き)を覚える。

【教科書】

『改訂版 大学・大学院留学生の日本語③論文読解編』アカデミック・ジャパニーズ研究会編著(2015)アルク

【参考書】

【その他の注意事項】

【欠席について】

欠席が4回に達した場合は、成績評価は「D」となり、単位認定は行わない。やむを得ない場合、「公欠届け」および「欠席届」「診断書」等を提出すること。単位未取得者は次年度、再履修となる。また、遅刻2回で欠席1回とする。

【授業計画・内容】

回数	項目	内容
1	オリエンテーション・第1課①	オリエンテーション、第1課 導入、文法(書き言葉)
2	第1課②	内容理解、言葉の練習
3	第2課①	クイズ1、文法(助詞相当語)内容理解①
4	第2課②	内容理解②、言葉の練習
5	第3課①	クイズ2、文法(複文)、内容理解①
6	第3課②	内容理解②、言葉の練習
7	第3課③	クイズ3、応用課題
8	中間まとめ	第1課から第3課のまとめ
9	中間まとめ復習・第4課①	中間まとめフィードバック、第4課 文法(指示表現)
10	第4課②	内容理解、言葉の練習
11	第5課①	クイズ4、内容理解
12	第5課②	文法(構造分析)、言葉の練習
13	第6課①	クイズ5、内容理解
14	第6課②	文法(文末表現)、言葉の練習
15	第6課③	クイズ6、応用課題
16	期末試験	15コマの復習・確認・総まとめ